

学会発表〔R5年度実績〕

小児科

- ・Marina Mizobe, **Karin Kojima**, Tadahiro Mitani, Kazuhiro Muramatsu, Hitoshi Osaka, Naoyuki Taga, Masahiro Hirai, Yoshiyuki Onuki, Takeshi Nakajima, Shin-ichi Muramatsu, **Takanori Yamagata**. Long-term efficacy of gene therapy for AADC deficiency, including patients with a moderate phenotype. American Society of Gene and Cell Therapy 26th Annual Meeting. 2023.5.12
- ・増田卓哉, 栗島真理, 小島華林, 山形崇倫. ADHD 治療におけるビバンセ(Lisdexamfetamin:LDX)の使用経験. 日本小児科学会栃木県地方会. 2023.7 栃木
- ・**Karin Kojima**, Yoshie Kurokawa, Chika Watanabe, **Takanori Yamagata**. Gene therapy for Niemann-Pick disease type C1 (NPC1) using AAV.GTX-NPC1. 第29回日本遺伝子細胞治療学会学術集会 シンポジウム Genetic Diseases. 2023.9.11 大阪
- ・山形 崇倫. Niemann-Pick 病 C 型等の先天代謝異常症に対する AAV ベクターを用いた遺伝子治療開発. 第64回日本先天代謝異常学会学術集会 2023.10.7 大阪
- ・栗島真理, 増田卓哉, 山形崇倫. 限局性学習症の評価と診断. 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2023.11.4 宮崎

リハビリテーション部

- ・稲村恵理子、中村紗希、石井壮、須永和寿、長崎隆司, Honda 歩行アシストステップモードによる歩行能力への影響について, 第61回全国自治体病院学会, 2023. 8. 31-9. 1, 札幌
- ・金子拓海、渡辺美和子、大石弥生、狩野泰宏、永岡慶人、土屋綾子, 退院支援のあり方について考える～“覚えていない”と言われて～, リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2023. 10. 26-27, 広島
- ・駒形孝大、須永和寿、小野上みなみ、田中香菜子、鷹箸真菜見、稲村恵理子, 脳卒中片麻痺患者に対して随意運動介助型電気刺激を用いた歩行練習の効果-Sensor Trigger モードが歩行機能に及ぼす影響の検討-, 第27回栃木県理学療法士会学術大会, 2023. 11. 26, 自治医科大学

看護部

- ・山田光枝、高松宏実、伊藤智子, 回復期リハビリテーション病棟における栄養管理～栄養状態改善に向けた実践的学習の取り組み～, 第61回全国自治体病院学会, 2023. 8. 31-9. 1, 札幌
- ・小林拓磨、茂呂拓海、岩崎里枝、小林晃美, 車椅子からの転倒に関する調査～Y字型拘束帯の使用を検討した症例から～リハビリテーション・ケア合同研究大会, 2023. 10. 26-27, 広島
- ・横田由紀、川田千尋、石川綾香, 回復期リハビリテーション病棟における病棟 NST の効果～慢性腎不全を合併するせん妄患者の症例から～, 第13回リハビリテーション栄養学会学術集会, 2024. 3. 2, 三重
- ・塩田絵梨子, 精神発達遅滞を抱えた医療的ケア児との関わり方～プロセスレコードを活用した振り返り～, とちぎ小児看護研究会, 第2回研究会, 2024, 2, 17

施設部

- ・近藤結衣、岡村順子、児玉英子、安徳静鶴、山田裕子, 日中一時・短期入所利用児への遊び時間の確保にむけた取り組み, 第68回全国肢体不自由児療育研究大会, 2023. 10. 26-27, 東京
- ・佐藤文子、永岡大輔, 構音障害を持つ児の音韻の発達経過, 第49回日本コミュニケーション障害学会学術講演会, 2023. 7. 1-2, 大阪